

=====

CHINA IP Newsletter JETRO 北京事務所知的財産権部 知財ニュース
2021/8/9号 (No. 424)

=====

○ 法律・法規等

1. SAMR、「市場監督管理重大違法信用喪失リスト管理弁法」を公表(中国政府網 2021年8月4日)
2. 国家知識産権局、「専利審査指南改正案」で意見募集(国家知識産権網 2021年8月3日)

○ 中央政府の動き

1. CNIPA 申長雨局長と欧州連合中国政府代表部張明大使と会談(国家知識産権網 2021年7月31日)
2. 国家知識産権局、湖北省政府と協力協議会議を開催(中国保護知識産権網 2021年7月30日)
3. 国家知識産権局、「知財運営活動の促進と規範化に関する通達」を發布(国家知識産権網 2021年7月30日)

○ 地方政府の動き

【華東地域】

1. 上海、第4回国際輸入博の開催に向けて知財保護100日行動を実施(国家市場監督総局公式サイト 2021年7月29日)
2. 江蘇省知識産権局、「海外展示会知財紛争対応指南」作成作業を開始(江蘇省知識産権局公式サイト 2021年7月29日)

【華南地域】

1. 海南、地理的表示運用促進プロジェクトを実施 3年行動方案発表(中国保護知識産権網 2021年8月2日)

【その他地域】

1. 湖南株洲市場監督管理局がアリババ社と提携、ネット上の知財保護強化へ(中国保護知識産権網 2021年8月4日)
2. 新疆、知的財産権の全面的発展を推進 8つの特別行動を実施(中国政府網 2021年8月2日)

○ 司法関連の動き

1. 安徽省高裁など3部門が知財調停活動を共同推進 「実施意見」を發布(中国保護知識産権網 2021年8月4日)
2. 最高人民法院、知的財産権関連指導的事例6件を公表(最高人民法院公式サイト 2021年8月2日)

○ ニセモノ、権利侵害問題

【中央政府】

1. 上半期に全国の税関が知的財産権侵害被疑貨物3833万点を摘発(中国保護知識産権網 2021年8月4日)
2. 中国公安部、「崑崙2021」行動で知財侵害事件など2万3000件摘発(中国企業知識産権網 2021年8月3日)

○ 中国企業のイノベーションと知財動向

1. 中国人民大学とアリババが知的財産権共同教研基地を設立(中国知識産権资讯网 2021年7月30日)
2. 上海・浦東、大企業オープン・イノベーション・センター計画を発表(中国政府網 2021年7月30日)

○ 統計関連

1. 上半期のサービス輸出入総額が6.7%増 知識集約型が急増(中国保護知識産権網 2021年8月4日)
2. 湖南省、人口1万人あたり特許保有件数が9.46件に(中国打撃侵權工作網 2021年8月3日)

3. 国内初のアパレル産業知的財産権研究報告書が深センで発表(中国保護知識産権網 2021年8月2日)
4. 上海、上半期の特許、商標登録件数などは2桁成長達成(中国保護知識産権網 2021年7月30日)

● ニュース本文

○ 法律・法規等

★★★1. SAMR、「市場監督管理重大違法信用喪失リスト管理弁法」を公表★★★

国家市場監督管理総局(SAMR)は8月1日、「市場監督管理重大違法信用喪失リスト管理弁法」、「市場監督管理行政処罰情報公示規定」及び「市場監督管理信用回復管理弁法」の三つの部門規則と規範性文書を公布した。2021年9月1日から施行するという。

新たに改正された「市場監督管理重大違法信用喪失リスト管理弁法」はリストの対象範囲を拡大し、食品、薬品及び特殊設備のような人々の生命、健康、安全に直接関係する市場監督管理分野に焦点を合わせ、信用喪失に対する制裁を強化し、事業者の法令遵守・誠実経営の意識及び水準を向上させるよう促した。

新たに改正された「市場監督管理行政処罰情報公示規定」と「市場監督管理信用回復管理弁法」は、市場監督管理部門の行政処罰情報の公示期間が長く、信用回復メカニズムに不備があるといった問題の解決を共に推し進める。信用回復制度の健全化と整備を通じて、情報公示期間を短縮させ、信用回復手続きなどを規範化し、違法及び信用喪失の当事者が信用を再構築できるよう奨励し、事業者の活性化を促し、「緩和と管理の融合、緩和措置と厳しい措置の均衡化、正しい秩序」といった信用監督管理の新たな枠組みを構築する。

(出典：中国政府網 2021年8月4日)

http://www.gov.cn/xinwen/2021-08/04/content_5629310.htm

★★★2. 国家知識産権局、「専利審査指南改正案」で意見募集★★★

「専利法」及びその実施細則の改正に合わせて、国家知識産権局(CNIPA)が「専利審査指南」の改正作業を推し進めている。同局は現在、「専利審査指南改正案(意見募集稿)」とその解説文を公表し、一般向け意見募集を行っている。意見提出の締切日は9月22日。以下の方式で改正案に対する意見を提出することができる。

▽電子メール tiaofasi@cnipa.gov.cn

▽FAX 010-62083681

▽書簡 北京市海淀区西土城路6号 国家知識産権局条法司審査政策処 郵便番号 100088

(出典：国家知識産権網 2021年8月3日)

https://www.cnipa.gov.cn/art/2021/8/3/art_75_166474.html

○ 中央政府の動き

★★★1. CNIPA 申長雨局長と欧州連合中国政府代表部張明大使と会談★★★

7月30日、国家知識産権局(CNIPA)申長雨局長と欧州連合中国政府代表部の張明特命全権大使が北京で会談を行い、地理的表示保護の提案事項について意見を交わした。

申局長は、地理的表示管理体制の改革の推進、地理的表示の保護強化に関するCNIPAの方針を説明し、張大使は、中国とEUが締結した「地理的表示保護協定」を双方協力のハイライトと評価し、CNIPAとともに、中国の地理的表示製品の海外輸出を後押ししたいと表明した。

申局長と張大使はまた、その他の知的財産権保護事業や中国EU間の知的財産権協力などについて交流を行った。

(出典：国家知識産権網 2021年7月31日)

https://www.cnipa.gov.cn/art/2021/7/31/art_53_166322.html

★★★2. 国家知識産権局、湖北省政府と協力協議会議を開催★★★

国家知識産権局(CNIPA)と湖北省政府が7月29日、武漢市で協力協議会議を開催した。双方は、「科学技術力が高く、知的財産権に強い」湖北省建設といった構想の推進をめぐって、今年の主な協力事業について議論し、決定した。

湖北省の王忠林省長と国家知識産権局の申長雨局長が会議に出席し、演説を行った後、双方が締結した「議定書」に署名した。王省長は、昨年以降、国家知識産権局によって打ち出された一連の湖北省支援策を評価した上、「CNIPAが引き続き指導、支援を提供することを希望する」と語った。申長雨局長は、より多くのパイロット事業が湖北省で着実に実施されるよう、今後も引き続き支援していくと表明した。

(出典：中国保護知識産権網 2021年7月30日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zfbm/zy/bw/202107/1963719.html>

★★★3. 国家知識産権局、「知財運営活動の促進と規範化に関する通達」を發布★★★

国家知識産権局がこのほど、「知的財産権運営活動の促進と規範化に関する通達」を發布した。知的財産権の運営に関して国家知識産権局が初めて作成した包括的な政策文書であり、関連活動を指導する上で重要な意義があるとみられる。

「通達」には、▽知的財産権運営サービスの供給体制の最適化、▽知的財産権融資サービスの促進と強化、▽知的財産権取引情報の監視と信用管理の強化、▽知的財産権運営プラットフォームの管理強化、▽知的財産権運営資金の管理体制の改善、▽知的財産権運営管理の人材の育成推進などに関する具体的な施策が盛り込まれている。

(出典：国家知識産権網 2021年7月30日)

https://www.cnipa.gov.cn/art/2021/7/30/art_66_166312.html

○ 地方政府の動き

【華東地域】

★★★1. 上海、第4回国際輸入博の開催に向けて知財保護100日行動を実施 ★★★

世界最大の輸入をテーマとする博覧会である第4回中国国際輸入博覧会 (China International Import Expo, CIIE) が11月5日から10日まで上海で開催される。上海市知的財産権共同会議弁公室がこのほど、「第4回CIIE知的財産権保護100日行動方案」を發布した。「100日行動」は8月1日から11月10日にかけて実施される。

第4回CIIEの「国際買付、投資促進、人的・文化的交流、開放的協力」という4つの機能を促進するため、「100日行動方案」は司法保護や行政法執行、仲裁調停、苦情処理などを強化するとともに、数多くの新施策を打ち出している。

制度面では、「上海市知的財産権の保護条例」や「知的財産権の保護強化に関する実施方案」などの政策、法規を徹底し、知財保護環境の整備に取り組むとしている。また、輸入博関連の裁判や検察活動の強化、地域・部門横断的な行政法執行提携、紛争調停手段の充実、普及啓発の強化などの施策が盛り込まれている。

(出典：国家市場監管総局公式サイト 2021年7月29日)

http://www.samr.gov.cn/xw/df/202107/t20210729_333164.html

★★★2. 江蘇省知識産権局、「海外展示会知財紛争対応指南」作成作業を開始★★★

江蘇省知識産権局がこのほど、「海外展示会知的財産権紛争対応指南」の作成作業を始動した。海外で開かれた展示会に出展する江蘇省企業の知的財産権紛争への対応能力を高め、そのリスク防御体制の整備を促進することが狙いである。

担当チームは、江蘇省の輸出額が多い20の国、地域を対象に、主な展示会や知的財産権関連の法律、紛争解決の手段などの情報を収集し、典型的事例を通して紛争発生の可能性を分析するなどして、それぞれのリスクに対する回避措置や対応策を提案する。作成作業は年内に完成する見通しである。

(出典：江蘇省知識産権局公式サイト 2021年7月29日)

http://jsip.jiangsu.gov.cn/art/2021/7/29/art_75875_9955370.html

【華南地域】

★★★1. 海南、地理的表示運用促進プロジェクトを実施 3年行動方案発表★★★

海南省政府弁公庁がこのほど、「海南省地理的表示運用促進プロジェクト3年行動方案(2021～2023年)」を発表した。

主な目標は、2023年までに新規登録の地理的表示製品が5件以上、地理的表示商標が100件以上に達するほか、地理的表示専用標識を使用する企業が200社を超え、15の地理的表示産業を育成し、1

つの国家レベル地理的表示保護モデルエリアと6つの省レベル地理的表示保護モデルエリアを整備すると掲げている。

地理的表示産業の育成においては、リーダー企業と特色ある産業の融合を促進し、標準化やデジタル化を推進する方針を明確にした。また、海外進出を推し進め、優位性が高い地理的表示製品を中国EU、中国ロシアの相互認証保護の対象に入れるよう働きかけることとしている。

(出典：中国保護知識産権網 2021年8月2日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zfbm/zfbmdf/hainan/202108/1963774.html>

【その他地域】

★★★1. 湖南株洲市場監督管理局がアリババ社と提携、ネット上の知財保護強化へ★★★

湖南省株洲市の市場監督管理局代表団が7月28日、29日の両日で浙江省杭州市にあるアリババ（中国）有限公司を訪れた。双方は、インターネット上の知的財産権保護の強化について踏み込んだ交流を行った後、協力覚書を締結した。

「ネットワーク取引監視管理の地域をまたぐ協力協定」に続くもう一つの戦略的取り組みとして、双方は電子商取引分野の商標保護を強化することで合意した。株洲市の市場監督管理局は、オンライン協力システムを通じて、アリババグループ傘下のタオバオ、Tmall、1688などのECサイトで起こる権利侵害被疑事件について、調査協力の依頼や証拠収集などをオンラインで行うことができるようになり、摘発効率の向上が期待されている。

(出典：中国保護知識産権網 2021年8月4日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zfbm/zfbmdf/dfhn/202108/1963833.html>

★★★2. 新疆、知的財産権の全面的発展を推進 8つの特別行動を実施★★★

新疆ウイグル自治区の「知的財産権十四五計画」がこのほど発表された。今年から2025年までの第14次五カ年計画（十四五計画）期間中、新疆は知的財産権の全面的で高品質な発展を推進するために、8つの特別行動を実施する方針が明らかになった。

8つの特別行動はそれぞれ、特許の品質向上、商標ブランド戦略の推進、地理的表示の運用促進、知的財産権保護、特色ある知的財産権事業の推進、知的財産権サービスシステムの整備、知的財産権人材・文化の育成、知的財産権交流・協力に関するもので、高い価値を有する発明の奨励や、商標ブランド戦略の推進、知的財産権保護支援体制の構築などに取り組むこととしている。

「知的財産権十四五計画」にはまた、知的財産権発展の環境、運用効果、総合能力の向上などに関する27の重点任務と14の発展指標が盛り込まれている。

(出典：中国政府網 2021年8月2日)

http://www.gov.cn/xinwen/2021-08/02/content_5628954.htm

○ 司法関連の動き

★★★1. 安徽省高裁など3部門が知財調停活動を共同推進 「実施意見」を發布★★★

安徽省の市場監督管理局、高級人民法院（高裁）、司法庁がこのほど、「知的財産権人民調停活動の推進に関する実施意見」を共同で發布した。年内に知的財産権紛争人民調停委員会を発足させ、2023年に安徽省の知的財産権発展のニーズを満たす知財人民調停活動体制の整備をほぼ完成する方針を明確にした。

「実施意見」は各市場監督管理部門に対し、知的財産権に関する人民調停活動への指導、サービスの充実化、知財人民調停組織の設立や調停員の選任、研修訓練、専門家バンクの構築などの側面から支援を強化するよう求めている。また、各級の裁判所に対して、知財人民調停と訴訟手続きの引き継ぎが円滑に行われるよう推進すること、各級の司法・行政機関に対して、公共法律サービスセンターなどの活用を通じて弁護士や公証機関、司法鑑定、仲裁などによる合力形成を後押しすることを求めた。

(出典：中国保護知識産権網 2021年8月4日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zfbm/zfbmdf/ah/202108/1963817.html>

★★★2. 最高人民法院、知的財産権関連指導的事例6件を公表★★★

7月30日、最高人民法院は裁判規則の明確化と基準の統一を図り、第28回目となる「指導的事例」を公示した。公示された6件はいずれも知的財産権に関連する事例であり、各級人民法院（裁判所）の類似事件の審理に参照を提供することが目的だという。

6 件には、▽美術作品の実用化をめぐる家具著作権侵害事件、▽職務発明に関わる特許権帰属紛争事件、▽新技術分野の特許侵害判断基準に関わる特許権侵害事件、▽柑橘系新品種の保護範囲をめぐる植物新品種権侵害事件、▽著名商標「王老吉」をめぐる不正競争事件、▽「江小白」をめぐる商標権無効宣告行政紛争事件——が含まれる。

(出典：最高人民法院公式サイト 2021 年 8 月 2 日)

<http://www.court.gov.cn/zixun-xiangqing-316481.html>

○ ニセモノ、権利侵害問題

【中央政府】

★★★1. 上半期に全国の税関が知的財産権侵害被疑貨物 3833 万点を摘発★★★

今年 1～6 月、全国の税関は 3 万 7900 ロットの知的財産権侵害被疑貨物を摘発し、合わせて 3833 万点を差し押さえた。税関総署がこのほど発表した。

税関総署は、知的財産権の全面的強化を目指す「龍騰行動 2021」、郵送ルートでの知的財産権を守る「藍網行動 2021」、中継貿易の貨物に係る違法行為を摘発する「浄網行動 2021」を進めているとともに、冬季オリンピックに関わる知的財産権の税関保護を強化している。

また、各税関は市場監督管理、著作権などの行政法執行機関、裁判所との協力を深めるよう取り組んでいる。税関総署としては、長江デルタ地域、北京・天津・河北、広東・香港・澳門などの地域における法執行協力を推進し、知的財産権の全プロセスに渡る保護の強化に取り組んでいるという。

(出典：中国保護知識産権網 2021 年 8 月 4 日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zfbm/zy/bw/202108/1963824.html>

★★★2. 中国公安部、「崑崙 2021」行動で知財侵害事件など 2 万 3000 件摘発★★★

中国公安部は 4 月 20 日より全国で進めている「崑崙 2021」特別行動で、知的財産権侵害を含む 2 万 3000 件の犯罪事件を摘発した。7 月 29 日に中国公安部が開いた記者発表会で、公安部食品薬品犯罪偵査局の呂武欽局長が明らかにした。

「崑崙 2021」は、食品、薬品、環境、知的財産権に係る違法、犯罪を摘発する特別行動である。6 月末までに全国で合わせて 2 万 3000 件摘発し、4 万 2000 人の容疑者を逮捕し、事件に関わる金額は 135 億元に上るといふ。

この中で、知的財産権侵害、模倣品製造販売関連の犯罪事件として、全国の公安機関は 3400 件以上を摘発し、8200 人以上の容疑者を逮捕した。

呂局長は、現在も実施中の「崑崙 2021」特別行動のさらなる推進について、公安部は幅広く意見を募集し、活動の実効性を一層高めるよう取り組む方針であると説明した。

(出典：中国企業知識産権網 2021 年 8 月 3 日)

<http://www.cneip.org.cn/html/8/41743.html>

○ 中国企業のイノベーションと知財動向

★★★1. 中国人民大学とアリババが知的財産権共同教研基地を設立★★★

中国人民大学とアリババの「知的財産権共同教育研究基地」がこのほど銘板除幕式を行った。双方は、知的財産権人材の育成、科学研究、交流・検討、社会的サービスなどで手を携える。

アリババは知的財産権保護の分野で豊富な実務経験を有し、一方、中国人民大学は多数の知的財産権人材を社会に送り出している。教育現場での知財保護実例の活用などを通じて、双方は高度なグローバル人材の育成とともに努めていくこととしている。

中国人民大学・知的財産権学院とアリババ・プラットフォーム治理部からの関係者は会場で、インターネット・プラットフォームや越境電子商取引における知的財産権保護の課題などをめぐって交流を行った。

(出典：中国知識産権资讯网 2021 年 7 月 30 日)

http://www.iprchn.com/cipnews/news_content.aspx?newsId=130290

★★★2. 上海・浦東、大企業オープン・イノベーション・センター計画を発表★★★

上海浦東新区がこのほど、「大企業オープン・イノベーション・センター計画 (Group Open Innovation, GOI 計画)」を打ち出した。ジョンソン・エンド・ジョンソン傘下の「JLABS@上海」、マイクロソフトの人工知能と IoT ラボ、大型航空機イノベーションバレーなど 20 社が、第一陣目のメンバーとして GOI 計画に参加した。

GOI 計画は業界や、細分化した分野をリードする企業によるイノベーション創出の力を引きつけることを推進し、協同イノベーションの成果を実用させる新型のプラットフォームの構築を目的としている。

浦東新区副区長の呉強氏によると、浦東新区は GOI 計画に則って、3 年以内に 100 社以上の大企業イノベーション・センターを建設し、5000 社以上の質の高いイノベーション企業をサポートする予定である。

(出典：中国政府網 2021 年 7 月 30 日)

http://www.gov.cn/xinwen/2021-07/30/content_5628459.htm

○ 統計関連

★★★1. 上半期のサービス輸出入総額が 6.7%増 知識集約型が急増★★★

商務部が発表した最新のデータによると、今年 1～6 月、中国のサービス貿易が良好な成長の流れを維持しており、サービス貿易輸出入額は 2 兆 3774 億 4 千万元（1 元は約 16.9 円）で同 6.7%増加し、うち輸出は 1 兆 1284 億 9 千万元で同 23.6%増加し、輸入は 1 兆 2489 億 5 千万元で同 5%減少した。

知識集約型サービス貿易の占める割合が上昇した。1～6 月の知識集約型サービス輸出入額は同 13.5%増の 1 兆 1060 億 7 千万元に上り、サービス輸出入総額に占める割合が 46.5%に達し、2.8 ポイント上昇した。うち知識集約型サービス輸出額は 6038 億 3 千万元で、前年同期比 17.7%増加した。輸出の増加ペースが速かった分野は個人向け文化・娯楽サービス、電気通信・コンピューター・情報サービス、知的財産権使用料で、増加率は個人向け文化・娯楽サービスが 37.9%、電気通信・コンピューター・情報サービスが 27.1%、知的財産権使用料が 21%であった。

(出典：中国保護知識産権網 2021 年 8 月 4 日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zfbm/zy/bw/202108/1963815.html>

★★★2. 湖南省、人口 1 万人あたり特許保有件数が 9.46 件に★★★

湖南省の有効特許は 6 月末時点、6 万 2865 件に達し、前年同期に比べて 24.11%増加した。人口 1 万人あたりの特許保有件数が同 29.25%増の 9.46 件、PCT＝特許協力条約に基づく国際出願が同 43.93%増の 308 件となっている。知的財産権の総合力が急速に向上していることがうかがえる。

特許保有件数が多い 3 都市は長沙（3 万 8003 件）、株州（7785 件）、湘潭（4271 件）で、人口 1 万人あたり保有件数では長沙が 37.82 件、株州が 19.95 件、湘潭が 15.67 件であった。

上半期の PCT 国際出願件数のトップ 3 都市は長沙、常德、株州で、それぞれ長沙が 220 件、常德が 31 件、株州が 16 件となっている。

(出典：中国打撃侵権工作網 2021 年 8 月 3 日)

<http://www.ipraction.cn/article/xwfb/gnxw/202108/351076.html>

★★★3. 国内初のアパレル産業知的財産権研究報告書が深センで発表★★★

2011 年から 2020 年までの 10 年間、深セン市のアパレル産業の専利（特許、実用新案、意匠）出願件数は 1 万 5468 件、登録件数は 1 万 1720 件であった。7 月 30 日に開催されたグレーターベイエリア・ファッション産業サミットで発表された国内初のアパレル産業知的財産権研究報告書、「深セン市アパレル産業知的財産権イノベーションデータ研究報告書」でわかった。

この報告書は 5 つの部分を含む。それぞれ深センアパレル産業の発展概況、専利イノベーションデータ、商標イノベーションデータ、著作権イノベーションデータ、知的財産権成果保護の策略と提案である。

報告書によると、深セン市のアパレル産業は昨年末時点の有効登録商標が 11 万 277 件に達した。専利出願件数が多い出願者のトップ 25 社に民間企業が 20 社を占め、その出願件数は合わせて 782 件に上っているという。

(出典：中国保護知識産権網 2021 年 8 月 2 日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/qy/yygl/202108/1963749.html>

★★★4. 上海、上半期の特許、商標登録件数などは 2 桁成長達成★★★

今年 1～6 月、上海市の特許、商標の登録件数などの主要なデータはいずれも、2 桁成長を達成した。

特許、実用新案、意匠の登録件数は合わせて7万7800件に達し、前年同期に比べて30.45%増加した。この中で、特許登録件数は同57.36%増の1万5800件。PCT＝特許協力条約に基づく国際出願件数は2027件、同30.44%増加し、6月末時点の有効特許は15万8300件、同16.43%増加した。

商標の出願件数は同22.36%増の27万7500件、登録件数は同34.35%増の19万6400件。6月末時点の有効登録商標は190万9700件、19.66%増加した。

(出典：中国保護知識産権網 2021年7月30日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zfbm/zfbmdf/sh/202107/1963742.html>

【中国 IPG のご紹介】

中国 IPG (Intellectual Property Group in China、中国知的財産権問題研究グループ) は、在中日系企業・団体による、知財問題の解決に向けた取り組みを行うことを目的とした組織です。

主な活動には、年5回開催する予定の全体会合(メンバー間の情報交換や各種講演を実施)や、特定テーマについての検討を行う専門委員会、会員の所属業界における知的財産問題についての情報交換を行うWG等があります。その他、知財関連法令についての意見募集への対応等を行っています。

ご関心・ご参加をご希望の方は、下記までお問い合わせください。

★中国 IPGweb サイト：<https://www.jetro.go.jp/world/asia/cn/ip/ipg/>

★中国 IPG 事務局(ジェトロ・北京事務所 知的財産権部)

Tel: +86-10-6528-2781、E-mail: pcb-ip@jetro.go.jp

【配信停止・配信先変更】

配信停止を希望される場合は、下記の URL にアクセスの上で「Unsubscribe」ボタンを押して下さい。

配信先を変更したい場合は、配信停止をした上で新たな E メールアドレスをご登録ください。

https://www.jetro.go.jp/mail5/u/!?p=tTW_GIj5ntM53_3CF1ZAZAZ

【ご感想・お問い合わせ】

本ニュースレターに対するご感想・お問い合わせ等がございましたら下記までご連絡下さい。

日本貿易振興機構(ジェトロ)北京事務所知的財産権部

TEL : +86-10-6528-2781

E-Mail : pcb-ip@jetro.go.jp

【著作権】

本ニュースレターの著作権はジェトロに帰属します。

本文の内容の無断での転載、再配信、掲示板への掲載等はお断りいたします。

【免責】

ジェトロはご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、提供した情報等正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行ってください。

本文を通じて皆様に提供した情報の利用(本文中からリンクされているウェブサイトの利用を含みます。)により、不利益を被る事態が生じたとしてもジェトロはその責任を負いません。

【発行】

日本貿易振興機構(ジェトロ)北京事務所知的財産権部

Copyright JETRO Beijing IPR Department, all rights reserved